

第 281 回（第 18 期第 10 回） 日本知能情報ファジィ学会 理事会議事録

日時： 2024 年 11 月 9 日（土） 11:00～13:00

場所： ハイブリッド開催（兵庫県立大学先端医療工学研究所 会議室 & Zoom）

出席者（敬称略）：

中嶋（会長），村田（副会長），柴田（会誌），小橋（事業・研究推進），
生方（財務・会計），武田（規程・選奨），川中（大会デザイン），畑（将来構想），
吉田（会員コミュニケーション），円谷（DE&I 推進），井上（財務・会計監事），
関（事業監事），森（総務）

欠席者（敬称略）：

井田（副会長）

【審議事項】

1. 第 280 回理事会の議事録の確認（資料 281-S1：森）

- 前回理事会議事録の内容について確認を行い，承認された。

2. 事業委員会規定の制定について（資料 281-S2：武田）

- 前回理事会にて確認を行った事業委員会規定の制定案について修正内容の確認を行い，事業委員会規定の制定案について承認された。

3. 学生会員規定の制定について（資料 281-S3：武田）

- 学生会員の会費無償化に向けた学生会員規定の制定案について確認を行い，文言や表記の内容について検討を行った。

4. 2024 年度支部等交付金額の決定について（資料 281-S4-1，資料 281-S4-2，資料 281-S4-3：生方）

- 2024 年度支部等交付金の分配案について確認を行い，分配案について承認された。
- 交付金額の決定方針は下記の通りである。
 - FSS，SCIS の一律的な収益還元を行わない。開催支部は，開催後 2 年間，事業補助申請を通して収益金の一部（FSS は 15%，SCIS は 5%まで）を，支部開催の事業の一部として使用可能とする。
 - 運営補助金の減額措置はなしで，満額で計算する。
 - 下記の繰越上限を超えている場合，運営補助金を交付しない。
 - ・会員数が多く活動が活発な支部（関東，東海，関西，九州）：50 万円
 - ・会員数が少ない支部（北海道，東北，北信越，中国・四国）：30 万円
 - ・研究部会：20 万円
 - 事業補助金については申請額分を交付する。
 - すべての支部が上限を超えていたため，運営補助金の交付はなし。
 - ソフトサイエンス研究部会と社会システム研究部会は上限超えのため交付はなし。

- 支部では管理費分を運営補助金に計上しない。
- 研究会等では管理費分を運営補助金に計上する。
- 支部等での記入ミスにより事業補助金申請額が 0 円になっている場合は、元の支部等予算案を確認の上、適正な額に修正した。
- 編集委員会と事業委員会は、前年度の繰越金を差し引いた額を交付する。
- 交付金額が 0 円の支部等で、回収すべき源泉徴収税本部立替金がある場合、交付金額を同額に修正することで相殺する場合がある。
- ・ 小橋先生より事業委員会からの意見として、支部や研究部会に活動の活性化に向けたイベントを実施してもらい、必要があれば期中申請を活用してほしいということが報告された。
 - 期中申請の手続き等について支部や研究部会に対して十分な周知がされていないため、期中申請に関する案内方法や案内文などについて検討を行うこととなった。

5. FAN2024 講演論文集の JST への寄贈について（資料 281-S5：関）

- ・ 科学技術振興機構（JST）より FAN2024 の講演論文集を寄贈してほしいとの依頼があった。
- ・ FSS については毎年 J-STAGE に講演論文集を公開しているため、FAN についても同様の対応を行うことになった。
- ・ 今後、SOFT が FAN の主催を行った年は講演論文集を J-STAGE に公開することとなった。

6. IFSA Report の内容について（資料 281-S6：中嶋）

- ・ IFSA に提出する IFSA Annual Reports 2024 の内容について確認を行った。
- ・ 現状、IFSA の活動について SOFT へのフィードバックがほとんどない状態なので、今回の会費請求が来た際にステータスの内容や継続の有無について改めて検討することとなった。

7. 横幹連合理事の推薦方法について（資料なし、中嶋）

- ・ 横幹連合より次期役員候補推薦の依頼が SOFT にあった。
- ・ SOFT 会員メーリングリストに候補者の募集依頼をかけることになった。

【報告事項】

1. DE&I 推進委員会報告（資料 281H1：円谷）

- ・ SCIS&ISIS2024 での DE&I 推進委員会のスペシャルセッションについて、予算申請・執行状況についてのこれまでの経過とスペシャルセッションの準備状況について報告された。
- ・ FSS2024 にて DE&I 推進委員会の企画セッションを実施し、学会誌に実施報告書を掲載予定であることが報告された。

2. 事務局保管品の移動について（資料 281-H2-1：森）

- ・ 前事務局（ファジィシステム研究所）に保管していた学会資料について、段ボール 4 箱分の使用頻度が高い資料（印鑑や直近の会計書類など）をソウブンに移動したことが報告された。
- ・ 段ボール 18 箱分の使用頻度が低い資料（古い会計書類など）については福岡倉庫に預ける方向で手

続きを進めているということが報告された。

- 集配料などを含めると 2025 年 3 月までの保管で 26,000 円程度かかる見込みである。
- 1 月あたりの保管料は 3,000 円程度となる見込みである。(1 箱 150 円)(資料 281-H2-2, 資料 281-H2-3, 資料 281-H2-4)

3. 事業委員会報告(資料なし:小橋)

- FSS2025 の開催場所・時期について下記の通り決定したことが報告された。
 - 日程: 2025 年 9 月 3 日から 5 日
 - 場所: パレア熊本県民交流館委員
 - 大会委員長: 九州工業大学 大竹 博
 - プログラム委員長: 大阪公立大学 能島 裕介
 - 会計委員長: 未定
- FSS2026 の担当について関西支部で検討していることが報告された。
- SCIS&ISIS2026 の担当については現状未定で検討中であることが報告された。
- 若手研究者支援事業として, SCIS&ISIS2024 にて下記の事業が行われることが報告された。
 - Emerging Young Researcher (Invited talk)
 - ・大阪公立大学 増山 直輝
 - ・三重大学 盛田 健人
 - ・富山県立大学 布施 陽太郎
 - ・東京都立大学 大保 武慶
 - ・大阪公立大学 生方 誠希
 - SCIS&ISIS2024 Young Researcher Networking Dinner
- ベンチャー研究会について 1 件申請検討中であることが報告された。
- Research Port で SCIS&ISIS2024 の協賛等の依頼を出したが, 今回は協賛企業がなかったことが報告された。

4. FAN の次回 SOFT 主催について(資料なし:関)

- FAN 運営委員会にて, SOFT は SCIS&ISIS が開催されない年に 4 年周期で FAN の主催を行うことが承認されたことが報告された。

【その他】

1. 次回理事会について

- 日時: 2025 年 3 月 7 日(金) 10:00~
- 場所: オンライン開催 (Zoom)

以上